



【4/6 前期始業式講話】

「心を鍛える一年に！」



校長 本間 道夫

新型コロナウイルス感染拡大のため、3月2日から約1か月の春休みでしたが、この間、皆さんはどのように過ごしていましたか。ここから皆さんの表情を見ていると、わずか1か月しか経っていないのですが、昨年度に比べ一人ひとりがなんだか少しくましくなったような感じがします。そのことから考えると、きっとこの1か月間を計画的に過ごすことができていたのではないかと思います。

さて、いよいよ今日から令和2年度がスタートします。皆さんは一つずつ学年が上がり、最高学年または中堅学年となりました。

3年生は、この一年で自分の進路を決定しなければならない大事な一年になります。3年生の後半になって、もっと勉強しておけば良かったとか、あのときこうしておけば良かったといった後悔をすることのないように、中学校生活最後の一年をしっかりと一日一日の自分を見つめながら過ごしてください。

2年生は、中学校に入学してから一年が経ち、中学校生活にも慣れて、もっとも充実した一年になると思います。3年生に比べれば先は少し長いかもしれないけれど、勉強でも部活動でも2年生のうちからコツコツと力を付けられるように頑張ってください。「継続は力なり」です。

前置きが長くなりましたが、令和2年度のスタートに当たって昨年の4月にも話したことです。皆さんにお願いしたいことが二つあります。

一つ目は、「心を鍛えてほしい」ということです。いくら勉強ができて、どんなに部活動で優秀な成績をおさめても、授業での態度が悪かったり、影でいじめをしたりするようでは、それらは何の価値もありません。正しいことを正しいと言えたり、困っている友達を助けてあげられるなど、正しい心が身に付いてこそ、成績が良いことも、部活動で素晴らしい成績をおさめることも、はじめて価値のあるものになります。そういった意味で、ぜひ今年の一年を「心を鍛える一年」にしてください。

二つ目は、1年生の面倒をよく見てほしいということです。今日の午後からは新入生183名を迎えて入学式が行われます。

残念ながら、在校生は新型コロナウイルス感染拡大防止対策で入学式に参加することができませんが、新入生の学校生活で中学生としての生活や態度が身に付いていない1年生に、ぜひ最初の日目から「猿橋中の生徒の態度は、こうでなければならないんだぞ」という姿を、黙って見せてやってほしいということです。「親の背中を見て、子は育つ」ということわざがありますが、1年生は、2・3年生の行動を見て育っていきます。分からないことだらけの1年生は、きっと先輩のやっていることを良く見て、その通りにやれば大丈夫だと思うはずです。2・3年生の言葉遣いや行動をじっと見て「そうか、中学生というのは、あんなふうになればいいんだな」と、その通りの行動をしていくと思います。

令和2年度のスタートに当たり二つのことをお願いしました。私は猿橋中学校の2・3年生に大きな期待をしています。よろしくお祈りします。では、令和2年度、みんなで頑張っていきたいと思います。

入学おめでとう！！

4月7日（火）に入学式を行い、初々しい新入生183名を迎えました。残念ながら、2・3年生は式には参加できませんでしたが、新入生のために様々な準備を丁寧に行っていました。

2年生192名、3年生184名の計559名の生徒となりました。



新入生決意の言葉

新入生代表 山本 沙羅さん



あたたかな春の訪れと共に今日、私たち新入生は伝統ある猿橋中学校に入学いたしました。一時期はどうなることかと思いましたが、無事にこの入学式を迎えることができとてもうれしく思います。この日を迎えることができたのは、たくさんの方々の支えがあったからだ感謝の気持ちでいっぱいです。

中学校生活が始まるにあたり楽しみなことと頑張りたいことがあります。楽しみなことは様々な人達との出会いです。中学校では、今までお会いしたことのない方々と接する機会がたくさんあると思います。人との輪を広げることができるのでとても楽しみです。

頑張りたいことは、勉強や部活動です。中学校の勉強は小学校の勉強に比べ難しくなります。だから、毎日の授業で先生方の話や友達の意見を集中して聞きます。家では自主学習に積極的に取り組み、その日に学んだことをしっかりと身に付けます。また、友達と教え合いをし、さらにしっかりと学んだことを身に付けます。

部活動では、先輩方や先生方から学んだことを忘れずに、努力を積み重ね、自分を高めていきます。私たち新入生には、まだまだ分からないことがたくさんあります。あたたかいご指導をよろしくお願いいたします。

私たちは今日から猿橋中学校の生徒です。誇りと自信をもち、それぞれの目標に向かって歩んでいきます。そして素敵な中学校生活を送りたいと思います。

一年生を迎える会

4月10日（金）に生徒会本部が中心となり企画した「一年生を迎える会」を行いました。少しでも早く1年生に猿橋中学校の学校生活に慣れてもらおうと様々な工夫を凝らし、委員会や部活動の紹介をしました。紹介する2・3年生も紹介される1年生もたくさんの笑顔が見られました。



1日の学校生活の流れを説明しながら委員会紹介も一緒に！
工夫されています！さすが！

実技あり、作品紹介あり、寸劇までもあり、とこちらも工夫した部活動紹介となりました！



教育目標 「正しく 強く 大らかに」

新潟県学校教育の重点
 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現
 2 いじめをしない、許さない、命を大切に
 3 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援

新発田市学校教育の指針
 「ひとが第一、ひとが大事 新発田の教育」
 【目指す子どもの姿】
 新発田への愛着と誇りを持ち、
 夢や希望に向かって、学び続ける子ども

目指す学校の姿

- 1 生徒が毎日笑顔で登校し、充実した生活を送り笑顔で下校できる学校
- 2 保護者・地域など、関わるすべての人が当事者意識をもって取り組む学校

具体的な学校づくりにむけて

- 正しい心の成長（豊かな心）を育む教育の充実
- 確かな学力の向上を目指す教育の推進
- 健やかな身体の育成
- 地域・保護者・関係機関との連携・協働の推進

重点目標

- 知** かかわり合いながら、主体的に学習に取り組む生徒
- 徳** 互いに認め合い、支え合いながら活動できる生徒
- 体** 健康と体力に関心を持ち、保持・増進に取り組む生徒

同僚性・協働性の構築：教職員一人一人が個性や創意、英知を発揮し、お互いを認め合い、結集しながら、教育活動・運営活動、環境整備を推進する。

互恵的に学び、共に成長できる生徒の育成（校内研修テーマ）

- ◇学びの共同体を目指した取組
 - ・「聴き合う関係」「ジャンプのある学び」「真正の学び」を実践
 - ・全クラスでコの字型机配置、3～4人グループの学習活動の推進
 - ・共有の課題とジャンプの課題の2段階の授業構成
 - ・「わからない時、友だちと聴き合う」「わからない人に全力で応える」など学びの作法の徹底
- ◇すべての生徒が学びやすい授業の工夫(UDL)
 - ・どの授業でも「課題」「ねらい」「流れ」等の表示
 - ・終末段階での「振り返り」または「まとめ」を設定
 - ・説明・指示は短く、簡潔、具体的を意識
 - ・課題・発問・指示・発言の視覚化
- ◇教科部会の充実・授業参観や授業公開の機会を活用

共感的な人間関係づくりの推進

- ◇学級経営の充実
 - ・全校統一した学級ルールの徹底と整然とした教室環境
 - ・人間関係づくりのためのスキルやエクササイズの実践
- ◇人権教育・同和教育の推進
 - ・「かかわる同和教育」の計画的・継続的な実践
 - ・職員研修の充実（現地研修の実施）
- ◇生徒会活動の活性化と協力や貢献する態度の育成
 - ・生徒主体の活動を通して、生徒の達成感の育成を育む
 - ・委員会活動の充実
- ◇学年委員会・班長会の活動を通してのリーダーの育成
 - ・年間を見通した継続的な指導による自主性の向上
 - ・SHIPsの育成とフォロワーとのつながりの強化

予防・開発的な生徒指導の充実

- ◇出番と役割を与え、承認する支援
- ◇あいさつ、声がけを通してのレポートづくり
- ◇問題を共有し、協力して解決を図るチーム力の育成
- ◇いじめ防止基本方針に基づく組織的な対応
- ◇いじめ見逃しゼロスクールの取組の充実

健康・体力の増進

- ◇保健体育の授業の充実
 - ・スポーツテストの結果に基づく体力トレーニングの実施
 - ・体を動かす楽しさを実感させる体育授業の工夫
- ◇健康教育の充実
 - ・啓発活動と個別指導による生活習慣改善の取組の推進
- ◇食に関する指導の充実
 - ・郷土料理の調理実習を通して、食に関する実践力の育成
- ◇部活動を通して、体力・技術の向上
- ◇「命の大切さ」を学ぶ機会の充実(PTA教育講演会、花壇づくり等)

体験活動の充実

- ◇キャリア教育の視点での総合的な学習の時間の充実
 - ・高校調べ(1年) 職場体験、修学旅行(2年) 上級学校訪問(3年)
- ◇しばたの心継承プロジェクトの推進
 - ・五十公野遠足(1年)、職場体験・小煮物作り(2年) 地域貢献活動(3年)等
- ◇学校行事等の工夫
 - ・生徒が前面に出る場面を設定し、感動体験や達成感を実感
- ◇ボランティア活動や社会性育成に向けた取組による自尊感情や自己有用感の醸成

学校・保護者・地域との積極的な連携の推進

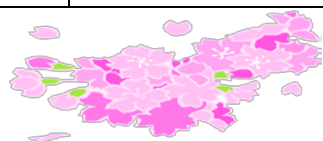
- ◇中学校区における小中連携＝三校連絡協議会
 - ・授業・学習スタンダード7を活用した授業ルールの徹底
 - ・9年間を見通した年間学習指導計画一覧表の作成と実践
 - ・数学・英語の出前授業の実施
 - ・入学説明会による中一ギャップ解消
 - ・キャリア・パスポートの活用
- ◇家庭との連携
 - ・PTA活動の活性化(あいさつ運動など)
 - ・授業参観や講演会、行事を通じた開かれた学校づくり

学校と保護者・地域との双方向による情報交換

- ・「すこやかな子どもを育てる会」を中心とした地域との協働
- ・たよりやアンケートを通して、学校の様子の周知や要望への対応力伸長
- ・学校評議員会による学校関係者評価の活用

「お世話になりました」「お世話になります」～転退職・転入職員紹介～

転退職職員		転入職員	
氏名	新所属	氏名	旧所属
齋藤 直明	定年退職	木嶋 正和	長岡市立山本中学校
黒鳥 一恵	定年退職	五十嵐 仁	阿賀野市立安田中学校
梅田 茂明	刈羽村立刈羽中学校	渡邊 弘	阿賀野市立安田中学校
永田 覚	聖籠町立聖籠中学校	石黒富久美	阿賀町立阿賀津川中学校
早川あゆみ	阿賀町立阿賀津川中学校	田中 友子	県立新発田竹俣特別支援学校 (いじみの分校)
山口 恵	新発田市立七葉中学校	酒井 知子	新発田市立第一中学校
築井 裕史	胎内市立中条中学校	佐久間朋子	胎内市立中条中学校
山崎 雅美	胎内市立中条中学校	増子 恭信	長岡市立宮内中学校
渡邊 桃子	県立村上中等教育学校	吉村 良平	湯沢町立湯沢中学校
野原 勇紀	阿賀野市立笹神中学校	長岐 忍	村上市立岩船中学校
石川 凌	十日町市立南中学校	石井 英和	村上市立村上第一中学校
藤原 友子	新発田市立東小学校	大久保真菜	佐渡市立内海府中学校
船木 尚	退職	渡邊 真紀	五泉市立村松桜中学校
渡辺 秀和	阿賀町立阿賀津川中学校	中須賀沙有里	新採用
外山 東子	退職	和久井礼子	新採用
鶴巻 重明	退職	高橋 優真	新採用
船山 誠	退職	三村 孝志	新発田市立川東中学校
今泉 美香	村上市立岩船小学校	黒鳥 一恵	新発田市立猿橋中学校
		齋藤 直明	新発田市立猿橋中学校
		大堀 俊輔	北越高校
		小堺 寛子	十日町市立川西中学校



<学習支援について>

11日(月)から当分の間、週2日の分散登校を実施し学習支援を行います。3密を防ぐため以下の方法で行います。

- 月・火・木・金を登校日とします
- 2・3年生と1年生の登校時間を分けます。
- 学級を2グループに分けます
- 5教科+体育を中心にを行います
- 家庭学習用のプリントや課題を出します

【日程・登校グループ等】

*週ごとに午前・午後を入れ替えます

月・木：各学年Aグループ		火・金：各学年Bグループ	
午前：2・3年生		午後：1年生	
8:30	朝学活	12:40	短学活
8:50	1限	13:00	1限
9:45	2限	13:55	2限
10:40	3限	14:50	3限
11:35	終学活	15:45	終学活
12:00	下校完了	16:10	下校完了

【学校内における新型コロナウイルス対策】

- 生徒・教職員のマスク着用、手洗い・うがいを徹底しています
- 生徒の登校前検温チェック、健康観察を徹底しています
- 教室・教務室の換気をこまめに行っています
- 教室内の机の間隔をできるだけ開け、スクール形式(全員が正面を向く)で工夫して授業を行っています
- 給食の時間も全員が正面を向いて食べています
- 生徒下校後に校舎内の消毒作業を行っています

家庭でも予習や復習ができるよう文部科学省が開設するホームページ「子どもの学び応援サイト」を紹介いたします。https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm
映像に解説が加えられています。ぜひとも活用してみてください。